

保護者様
地域の皆様

世田谷区立松丘小学校
校長 臼井 潤一

昨年度の改善方策の結果と次年度の重点目標について

令和6年度学校関係者アンケートから改善方策を作成し、令和7年度はその改善を図ってまいりました。その成果と課題を報告させていただきます。令和8年度の重点目標と改善方策は下の表をご覧ください。教職員一同さらに努力して参ります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度の省察と令和8年度重点目標の具現化のための方策

◎ 重点 目標 1	(1) 重点目標	◎知・徳・体のバランスがとれた、やる気いっぱい松丘の子の育成
	(2) 令和7年度における 数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習（算数・国語）の定着により、学力向上をめざす。 ・縦割り班活動、共遊びの充実により、思いやりの向上をめざす。 ・朝遊び、朝ラン、外遊び、食育の充実により、健康・体力の向上をめざす。 <p>①「学力向上に向けて、朝学習で国語・算数に取り組んでいることは効果的である。」</p> <p style="text-align: center;"><令和7年度> 82.7%</p> <p>昨年度と比較すると6.9%伸びている。「分からない」の回答が9.9%あったので、今後も取り組みを継続し学力向上を目指すとともに、HPや保護者会等で、モジュールの取り組みについて周知していく。</p> <p>②「思いやりの向上に向けて、たてわり活動や共遊びに取り組んでいることは効果的である。」</p> <p style="text-align: center;"><令和7年度> 92.5%</p> <p>昨年度より1%増え、取り組みに対する理解をいただいている。来年度はたてわり班活動の内容を改善し、よりこれまで以上に充実した活動にするとともに、その活動の様子を伝えていく。</p> <p>③「本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる」</p> <p style="text-align: center;"><令和7年度> 86.2%</p> <p>おおむね高い評価をいただいた。別の項目でも、朝ラン、長縄、短縄などの取り組みの効果について、94.3%の肯定的評価をいただいている。本校の特色でもある「朝遊び」や休み時間の共遊びも十分に組み込みながら、今後もさらなる健康・体力の向上を目指して継続していく。</p>
	(3) 令和8年度における 数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習（算数・国語・英語）の定着により、学力向上をめざす。 ・たてわり班活動、共遊びの充実により、思いやりの向上をめざす。 ・朝遊び、朝ラン、外遊び、食育の充実により、健康・体力の向上をめざす。 <p>①学校独自項目「学力向上に向けて、朝学習で国語・算数・英語に取り組んでいることは効果的である。」</p> <p>②学校独自項目「思いやりの向上に向けて、たてわり班活動や共遊びに取り組んでいることは効果的である。」</p> <p>③「本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる」</p>
(4) 具現化のための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟の遅れがちな児童が少ない実態から、週3回の始業前の朝学習（算数・国語・英語）を継続して行う。基礎的・基本的な学力の確実な習得を図る。 ・異年齢の児童で関わり合う「たてわり班活動」と担任と児童と一緒に遊ぶ「共遊び」を定期的実施することにより、相手のことを考えて、思いやりの行動ができるようにする。 ・始業前の朝遊び、朝ランニング、休み時間の外遊びを実施。食育の充実により健康・体力の向上を図る。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法等 	

重点 目 標 2	(1) 重点目標	人の心を感じ、ともに生きるコミュニケーション力と社会的マナーを育成
	(2) 令和7年度における 数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動を通して心を磨く「自問清掃」を学年の発達段階に応じて週1日確実に実施する。 ・挨拶こそ人と人との関わりの第一であるとの考えのもと、児童・教職員のあいさつ100%運動を引き続き推進する。 <p>○学校独自項目「本校が心の育成(①我慢する心 ②自ら見つける心 ③親切な心)のために自問清掃に取り組んでいることはよいことだと思う。」</p> <p><令和7年度> 90.5% 昨年度より2.4%増加した。児童の意識が高まるよう、学校全体の自問清掃の雰囲気さをさらに高めていくとともに、保護者への自問清掃の意義や成果等、取り組みをさらに周知していく。</p>
	(3) 令和8年度における 数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動を通して心を磨く「自問清掃」を学年の発達段階に応じて週1日確実に実施する。 ・挨拶こそ人と人との関わりの第一であるとの考えのもと、児童・教職員のあいさつ100%運動を引き続き推進する。 <p>○学校独自項目「本校が心の育成(①我慢する心 ②自ら見つける心 ③親切な心)のために自問清掃に取り組んでいることはよいことだと思う。」</p>
	(4) 具現化のための方策 ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法 等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度より全校で「自問清掃」を実施している。学校評価の中で高い評価を得たので、「自問清掃」を週1日継続実施することにより、無言で目標をめざす意思の疎通と共通化を図ることとした。これは学年の発達段階に応じて形態を変えて行われる。 ・心の育成のために自問清掃だけでなく、あいさつ運動の一層の充実を図る。令和7年度も、挨拶の重要性についての学びを繰り返し、あいさつ100%をめざす。特に、教職員の率先垂範をはじめ、児童のあいさつ運動を活用して、より一層の徹底を図る。
重点 目 標 3	(1) 重点目標	キャリア・未来デザイン教育、教育DXの充実推進
	(2) 令和7年度における 数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・「優郷の学び舎」幼児教育と小・中学校の連携を図り「探究的な遊びと学び」の教育の充実をめざす。 <p>⇒「近隣の幼・小・中学校で構成する『学び舎』による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育DXによる教育の充実を図り、教職員の業務改善をめざす。 <p><令和7年度> 73.3% 昨年度から11.1%の増加となった。幼稚園との交流や保育園・幼稚園見学校見学は、アンケート後に行うことから、保護者や地域に伝わりにくい。引き続き学校ホームページや保護者会などを通じて周知していく。</p>
	(3) 令和8年度における 数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・「優郷の学び舎」幼児教育と小・中学校の連携を図り「探究的な遊びと学び」の教育の充実をめざす。 <p>⇒「近隣の幼・小・中学校で構成する『学び舎』による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育DXによる教育の充実を図り、教職員の業務改善をめざす。 <p>配布物をデータ化したり、教員間同士の連絡をメールで徹底したりすることにより、業務時間を大きく短縮させ、業務時間の改善をめざす。</p>
	(4) 具現化のための方策 ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法 等	<ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ運動」「幼・小交流会」「幼・小合同研修会」「世田谷子ども駅伝」「落ち葉はき」「近隣幼稚園・保育園就学前学校見学」などの活動の更なる充実を図り、連携・教育の充実をめざす。 ・「中学校の学校公開」を保護者に配布し、「中学校の学校だより」「幼稚園だより」を職員室前に掲示し、学び舎の活動、幼稚園や中学校と密な連携の充実をめざす。 ・タブレット端末を活用することで学習活動の幅を拡張し、探究的な学びの充実をめざす。